

北海道大学国際連携機構国際教育研究センター主催
第32回日本語・日本語教育研修会

スタンダードにもとづいた 日本語教育実践について考える

本センターでは、北大版日本語スタンダードを作成しました。参考にしたのは、『外国語学習のめやす』（国際文化フォーラム：2013）です。まず、その理念について共有します。その上で、スタンダードをどのように位置づけて実践すればいいのか、実践をもとに考えます。そして、北大版日本語スタンダードに基づいた本センターの実践を持ち寄って、どのように実践を行動中心に可視化し評価すればいいのか、参加者と具体的に検討します。

記

と き：平成29年2月4日（土）13：00～17：00

ところ：北海道大学国際連携機構国際教育研究センター大講義室209（センター2F）

<http://www.hokudai.ac.jp>（大学）

<http://goo.gl/27v34x>（国際教育研究センター）

プログラム：

講演1（13：10～14：00）

「『外国語学習のめやす』のアプローチがめざしているもの」
中野佳代子氏

（公益社団法人日本語教育学会理事兼事務局顧問）

講演2（14：10～15：00）

「目標の共有化と評価のあり方を考える
ー「ビジネス日本語」クラスのコースデザインの実践からー」
金孝卿氏（大阪大学）

実践報告・ディスカッション（15：10～17：00）

「北大実践持ち寄り会」

参加費：無料 ※ 事前のお申し込みは必要ありません。当日会場へ直接お越しください。
問い合わせ先：小河原義朗（北海道大学）ogawara@oia.hokudai.ac.jp